

今月の連載関連本



優生学と人間社会

生命科学の世紀はどこへ向かうのか

米本昌平・松原洋子・
棚島次郎・市野川容孝優生学はナチズムか？
遺伝子技術の時代の
〈思考の枠組〉

講談社現代新書

優生学と人間社会

生命科学の世紀はどこへ向かうのか

米本昌平、松原洋子、棚島次郎、市野川容孝＝著

定価 968 円／新書判・288 頁／講談社／2000

優生学はナチズムか？ 英国、米国、ドイツ、フランス、そして日本の優生政策を社会的に振り返る。それは決して過去の問題ではない。優生思想の歴史を再検討し、遺伝子技術時代の視座を示した。第4章「フランス—家庭医の優生学」では、フランスで〈優生思想は存在したにもかかわらず〉ドイツにみられるような積極的優生政策がとられなかった背景に、家庭医の存在をみる。第5章「生命科学の世紀はどこへ向かうのか」では、DNA 観の変遷、出生前診断、ヒトゲノム計画といった今日のトピックに焦点を当てた。

その幸運は
偶然では
ないんです！John D. Frankel
A. S. Levin夢の仕事をつかむ
心の練習問題

ダイヤモンド社

もうキャリアプランは
いらない

その幸運は偶然ではないんです！

夢の仕事をつかむ心の練習問題

J. D. クランボルツ、A.S. レヴィン＝著

花田光世、大木紀子、宮地夕紀子＝訳

定価 1,650 円／B6 判・232 頁／ダイヤモンド社／2005

人生はハプニングの連続。その偶然の出来事をうまく幸運に変えた人たちが、幸せをつかむことができる。けれどもそのためには、ちょっとした心の準備が必要です。夢の仕事をつかんで人生を変えた 45 人のほんの少しの勇気を、心理学者・キャリアカウンセラーが読み解いた。